人形劇まつり２０周年ニュース　NO. 4

やわた人形劇連絡会. 2013. 6. 2
yawata.ningyougeki@gmail.com
http://yawataningyogeki.web.fc2.com/

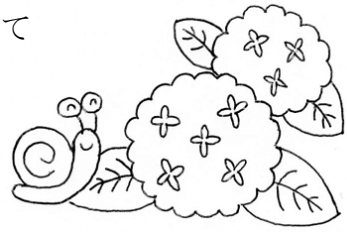
～ ふるさとから未来へ ～
やわたを想い愛・感謝を感じよう

人形劇まつりも残すところ一ヶ月となりました。人形製作に大道具・小道具作りにと、バタバタ大忙しです。連絡会のメンバーも少し疲れが出てきた様子…。今が一番しんどい時期かもしれません。

製作と同時に立稽古も始まっています。家で何度も台本を読み返したり、セリフを録音して聞いてみたり、人形の動かし方を研究したりと、それぞれのやり方で練習に励んでいます。

しかし、実際に練習となると大道具・小道具が足りなかったり、メンバーが揃わなかったりとなかなか進みませんが、大原めいさんの言葉をたよりに、登場人物に近づこうと努力しています。
あと一か月、みんなで力を合わせて、私たちのできる一番遠いところを目指して頑張ります。

自分の役以外に、連絡会のみんなのために頑張ってくれているメンバーがいます。
演出助手のじゅんちゃんは、毎回立稽古の様子を事細かくノートに記録してくれています。



～２０周年記念公演に向けて～

じゅん（なかよし）

演出助手として めいさんにご指導いただいた内容を個人に対してのアドバイスも含め 出来るだけ全てを記録し、 全員で情報を共有出来るように工夫しています。 全グループの 稽古に立ち会えるので 凄く勉強になっています。

私自身は 、「女郎花」の おみなえし役。 いつものまつりだと 絶対に選ばない 大人のお話しなので、楽しんで 思いっきりやりたいと思います。

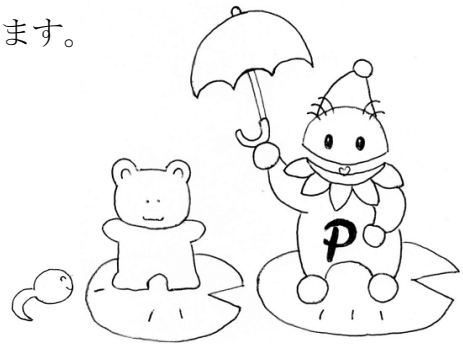
～仕込み担当と牛まわしをやって～

おたけ（たまてばこ）

今回仕込み責任者を任されました。と言っても何をどうしたら良いのか右往左往しています。各グループの進行状況を見ながら作業を進めて 行かなければなりません。せっかくなので ちょっとしたコツを伝えていきたいのですが、スムーズに作業を進める為に下準備をしていくのが精一杯ですね(^_^;)

私は、紙芝居の「牛まわし」で弁士(ダブルキャスト)という新しい事へ挑戦しています。試行錯誤しながらも楽しんでやっています。＼(^o^)

仕込み担当のおたけさんは、仕込みの進み具合を管理してくれたり、みんなのために材料の買い出しに行ってくれています。



立稽古がはじまり、みんないろいろと悩み苦しみながら、役作りに励んでいます。
「鯉ものがたり」に出演する二人に聞きました。

～「鯉ものがたり」のおよねさんをやって～

なお（紙ふうせん）

この 20 周年の記念公演で、私は「鯉ものがたり」のおよねさんという大事な役をもらいました。 私でこの役がつとまるのかとても心配で、みんなの足をひっぱるのではないかと不安でしたが、稽古の後めいさんから特訓してもらい、自分の普段しゃべっている声でいいとアドバイスをもらいました。 およねさんは明るいキャラクターで、不条理な江戸時代をたくましく助け合って生きてます。 私自身、自分は何もできないと落ち込む時もありますが、弱いところを補ってくれる仲間がいます。およねさんのように前向きに、人形劇を楽しくやっていきたいと思います。

～「鯉ものがたり」の元太をやって～

こまる（じゃんけん・ぽん）

元太の役を、やりたかったので役が決まった時は嬉しかったです！しかし、今はどうしようかと悩んでいます。と、いうのも、台本の読み合わせで、『今、ここにいる私を信じさせて』とか、『この空間に伝わる声で』とか、『外に作らない、中に作って』と、指導されたからです。他人より声が張り、２０年もたてばまぁそれなりに演技もって、図々しくも思っていた私の頭は、真っ白になりました。でも、う～ん、まだ、わからないけどなんか良い悩みなんです。元太をつかまえたいです！

～20回記念公演に向けて～

くま（2013年7月 再デビュー おはなし屋 きしゃぽっぽ）

思えば、1992年の秋、八幡の人形劇講座であねさんの教えをうけ、93年春、発表会で『じごくのそうべい』を演じた。それ以来、けこみの中で仲間と芝居を作る楽しさにとりつかれた。21人でくじらを立ち上げ年間20回もの公演に奔走。訳あって99年春くじらを退団。でも演じる魅力が忘れられず、常ちゃんのおっかけをしつつ、一人で何かできないかと模索すること14年。今回の公演のお誘いは、願ってもないことで、このチャンスを存分に楽しみたいと思った。作ることは好きなのに、絵も人形作成も未熟なので、作業を進める動力になりえない日々に悩むこともあるが、くまのできることを探して、がんばりますので、これからもよろしくお願いします。

この公演を機会に、長い間お休みしていたメンバが復帰。
新しい劇団名も決まり、これから一緒に活動していきます。

牛まわしの絵は、主に二人で描いています。大きい紙に描くのは大変な作業です。

～『牛まわし』をやって～　　ごん（なかよし）

歌と絵をやってますが、どちらもとてもむずかしいです。お話に合わせた歌詞ですが、それをリズムと音に乗せてしかも楽しい雰囲気で…がまだ出せていません。自分の歌を客観的に聴くことができないので、どんなふうに聴こえてるのかわかりませんが、もし聴くことができてもこわい！
絵も下絵の段階では自由に描けたけど本番用の大きい和紙に筆を下すのは恐怖です。まだ全体が見えるようなものはできてないので、何とも言えませんが、一緒に描いているメンバーが魅力的な絵に仕上げてくれるでしょう。楽しみにしています。『おみなえし』にも出演します、まだほとんど練習ができていないのでわかりませんが、語り全体の雰囲気を壊さないようにできるかどうか心配しています。